

# 養父市 定例記者会見

日時:平成29年3月10日(金)10:00～

場所:養父市役所2階 第1会議室

## 1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者
1	八鹿浅黄を活用した新商品について	商工観光課
2	おおや村役場の会が環境保全型農業推進コンクールで局長賞を受賞	大屋地域局 杉本局長
3	公募BIG LABO!!「大恐竜展」の開催について	大屋地域局 安田主査
4	「アートマーケット@BIG LABO」の開催について	大屋地域局 安田主査

## 2 資料配布

資料番号	内容	配布元
5	農畜産物生産施設等の雪害復旧支援事業説明会の開催について	農林振興課
6	久世真寿子作品展スラリークラフト～メルヘンの世界～	養父公民館

## 養父市記者発表資料（発表）

養父市記者発表資料（発表）			資料番号	1
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
3月10日（金）	産業環境部 商工観光課	079-664-0289	課長 柳川 武 （主事 坂本 健介）	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

### 八鹿浅黄を活用した新商品について

養父市の企業間連携推進事業を活用して、養父市の在来種である八鹿浅黄を原材料としたグラノーラを開発されました。3月23日から道の駅ようか但馬蔵で発売します。

1. 商品名 「 八鹿あさぎ豆入り 赤米グラノーラ 」
2. 特徴 八鹿浅黄をローストした香ばしい豆の風味と柚子のアクセントが赤米グラノーラを引き立ててくれます。

#### 3. 開発経緯

ご当地グラノーラの開発が各地で広がる中、八鹿鉱泉(株)では、一昨年発売した赤米グラノーラの第2弾（既存商品の高付加価値化、地元素材の活用）として、地元農産物である「八鹿浅黄」を使用したグラノーラの試作（研究開発）を進めてきました。赤米と合う研究を重ね、ローストでの使用にたどり着きました。また、地元産の天滝柚子も活用した試作も進めてきましたが、加工の難易度が高く現状では、高知産の加工柚子を使用しています。しかし、今後さらなる研究を進め、地元産の天滝柚子を地元で加工して使用したいと考えています。

4. 販売開始 平成29年3月23日（木）～

#### 5. 販売

- ・道の駅ようか但馬蔵（TEL：079-663-3200）
- ・八鹿鉱泉の店舗窓口

※八鹿鉱泉専用HPでも注文ができます。

#### 【本件のお問い合わせ】

八鹿鉱泉 株式会社

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1591-3

TEL 079-662-2003（代） FAX 079-662-2011



TEL&FAX注文承ります

八鹿鉦泉株式会社

〒667-0021兵庫県養父市八鹿町八鹿1591-3  
TEL.079-662-2003 FAX.079-662-2011  
<http://www.y-kosen.com/>

f milkbin8



養父の小佐産 赤米使用

赤米グラノーラ

AKAGOME GRANOLA

養父市小佐の赤米を使用

赤米グラノーラ

Akagome Granola

小佐の赤米

養父市小佐の赤米は、およそ1300年前に平城京へ献上されたという記録が残る歴史ある赤米。ポリフェノールが多い赤米をグラノーラに入れることで健康志向に合ったグラノーラに仕上げました。砂糖には甜菜糖(てんさいとう)を使用。ビフィズス菌のエサになるオリゴ糖が含まれているので、おいしく大腸の中に善玉菌を増やす効果が期待できます。

250g入り・120g入り

八鹿あさぎ豆と小佐の赤米を使用

あさぎ豆 赤米グラノーラ

Asagimame Akagome Granola

八鹿のあさぎ豆

一時はその姿を消した幻の大豆「八鹿浅黄(あさぎ)」を赤米グラノーラに入れました。ローストした香ばしい風味豊かなあさぎ豆が赤米グラノーラを一層おいしくしてくれます。但馬がまるごと味わえる養父市の赤米とあさぎ豆のコラボレーションをどうぞお楽しみください。

230g入り・100g入り

赤米グラノーラ

赤米グラノーラ

healthy foods

養父市記者発表資料（発表）

			資料番号	2
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
3月10日（金）	市民生活部 大屋地域局	079-669-0120	大屋地域局長 杉本彰洋 おおや村役場の会 和田真由美、井原とよ子	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

平成28年度 環境保全型農業推進コンクールでの受賞について

近畿農政局が、有機農業をはじめとする環境保全型農業に意欲的に取り組む農業者等を表彰する『平成28年度環境保全型農業推進コンクール』において、おおや有機農業の学校を運営する『おおや村役場の会』が近畿農政局長賞を受賞しました。

このコンクールは、近畿地域において、有機農業をはじめとする環境保全型農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善に取り組み、農業の有する多面的機能や環境保全活動を通じて、地域社会の発展に貢献している優良な団体等を表彰するものです。

1. 受賞者

○近畿農政局長賞

・おおや村役場の会〔有機農業、養父市〕

・京都丹の国農業協同組合特別栽培米生産部会協議会〔環境保全型農業、綾部市〕

○近畿地域環境保全型農業推進連絡会議会長賞

・(株)近江園田ふぁーむ〔環境保全型農業、近江八幡市〕

・(有)阪急泉南グリーンファーム〔環境保全型農業、泉南市〕

2. 受賞式 平成29年3月9日（木）午後1時30分～ 近畿農政局

『平成28年度近畿地域環境保全型農業推進シンポジウム』で受賞

《参 考》

おおや村役場の会 （別紙 おおや村役場の会の概要）

市町合併後の平成19年9月、まちづくりの情報を住民と行政が共有し、お互いが知恵と汗を流し、元気な大屋地域を実現することを目的にまちづくりグループ「おおや村役場の会」（会員13名）が発足。

会発足時の目標である①地域を語れる村人を育てる。②安全・良質を生む村になる。③自立できる村をめざす。を実現するための実践活動のひとつとして「おおや有機農業の学校」を開校している。

おおや有機農業の学校 （別紙 平成29年度募集要項参照）

平成23年4月から開校。1年（12回）を通じて有機農業の基本技術や理論、ぼかしづくり、果菜類の栽培管理、栄養学等を講義と実習で学びます。

平成28年度までの6年間に延べ227人が受講しています。

平成29年度受講生を募集中。3月8日現在で、定員（40人）には至っていません。

# 平成28年度 近畿地域環境保全型農業推進 シンポジウム

近畿地域において、有機農業をはじめとする環境保全型農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善に取り組み、農業の有する多面的機能や環境保全活動を通して地域社会の発展に貢献している優良な農業団体等を表彰します。

また、その取組事例の発表を行っていただくほか、外部講師からご講演をいただき、生産者、消費者、教育機関及び流通業者等が相互に理解を深め、環境保全型農業の推進を図ることを目的にシンポジウムを開催します。

1 開催日時：平成29年3月9日（木） 13:30～16:30

2 開催場所：近畿農政局 第1会議室（1階）  
京都府京都市上京区西洞院通下長者町下ル丁子風呂町

## 3 内容

### （1）平成28年度近畿地域環境保全型農業優良事列表彰 表彰式

<近畿農政局長賞>

- ・おおや村役場の会（兵庫県養父市）  
おおや有機農業の学校
- ・京都丹の国農業協同組合特別栽培米生産部会協議会（京都府綾部市）  
J A×特裁米×3市広域連携＝地域総ぐるみの環境保全型農業

<近畿地域環境保全型農業推進連絡会議会長賞>

- ・株式会社 近江園田ふあーむ（滋賀県近江八幡市）  
食品残渣堆肥の利用による循環型農業
- ・有限会社 阪急泉南グリーンファーム（大阪府泉南市）  
有機農業技術で広げる他産地とのネットワークづくり

### （2）受賞4団体による取組事例発表

### （3）講演「持続可能な農業のこれから～坂ノ途中の事例を通して～」

- ・講師 株式会社 坂ノ途中 代表取締役 小野 邦彦 氏

### （4）「環境保全型農業の拡大とGAPの推進に向けた取組について」

- ・説明 農林水産省生産局農業環境対策課 課長補佐 古澤 武志 氏



4 参集範囲：生産者、消費者、流通業者、試験研究者、行政等  
御興味のある方ならどなたでもご参加いただけます！

5 主催：近畿農政局 及び 近畿地域環境保全型農業推進連絡会議

近畿農政局長賞（分野：有機農業）

おおや有機農業の学校

むらやくば かい

おおや村役場の会

会長：和田 眞由美

兵庫県 養父市

主な取組

平成19年からまちづくりを行っている市民団体で、23年に地域住民の主体的な活動により「おおや有機農業の学校」を開校。市民主体で有機農業の拡大に取り組んでいる。

元々、大屋町は市町合併で養父市となる前から有機農業の郷として有機農業が盛んな地域であり、活動により過疎化や少子高齢化の中、よりよい地域の実現、有機農業を地域へ普及するための人材育成、消費者への理解促進を行うことで、新たな有機農業の実践者や市外からの新規就農者も生み出している。

開校以来、おおや有機農業の学校は毎年「通年講義（4月～3月の月1回）」と「オープンスクール（年1回）」それぞれの生徒を募集しており、受講生は6年間の累計で、通年講義が227人、オープンスクールが204人に及ぶ。

おおや有機農業の学校の主な講師陣は、校長に保田茂氏、講師に西村いつき氏、山下陽子氏及びおおやごちそうの会など。



講義風景



実習でほ場管理を学ぶ（草マルチ）



～楽しくなければ闘わない～

## 「おおや村役場の会」の概要

2015. 11. 12

おおや村役場の会

### 1 趣 旨

養父市大屋地域においては、過疎化、少子高齢化の急速な進行により、店舗や公共施設等の縮小・閉鎖、空き家や耕作放棄地の増加など、地域コミュニティの低下やまちの活力が減少し、人々の暮らしに不便や不安が生じています。

おおや村役場の会は、まちづくりの情報を住民と行政が共有して、お互いが知恵と汗を流し、よりよい地域を実現するために平成19年9月10日に発足しました。

### 2 3つの目標

- (1) 地域を語る村人を育てる。…地域資源を良く知り、活かせる村人
- (2) 安全・良質を生む村になる。…暮らしやすい生活、良質な食べ物の生産など
- (3) 自立できる村をめざす。…地場産業の創造、若者の定住など

### 3 活動方針

3つの目標を実現するために、「情報」、「学習」、「試み」をテーマに活動します。

### 4 活 動

#### (1) 情報活動 (ワイワイ・ガヤガヤ)

住民と行政が地域の課題を共有し、解決のヒントを探るための情報収集活動や情報発信活動を行います。また、人と人をうまく結びつけるお手伝いなど、まちづくりの情報プラットフォームを創ります。

- おおや村役場通信の発行 (不定期)
- 大屋の盆踊りガイドの発行。
- 定期的な例会 (情報交換会) の開催

#### (2) 学習活動 (これからのまちづくりに)

まちづくりは、学びからはじまります。学びのない、地域づくりは本物ではありません。「無い物ねだりより、有るもの探し」。まちの資源 (人、モノ、コト) を探し、磨きましょ。また、過疎のまちで元気に頑張っているグループ、自治会、自治体もあります。そんなところのリーダーに出会って成功秘訣や苦労談などを聞いたり、また招いたりして、大屋のまちづくりの「ヒント」や「作戦」に生かしてきます。

- おおや有機農業の学校の運営 (年12回)
- まちづくり講演会の開催 (おおやのごちそう祭り)

講師：保田 茂氏（神戸大学名誉教授、NPO 法人兵庫農漁村社会研究所理事長）  
○先進地視察、研修会等への参加

### (3) 試み活動（試行錯誤でまちづくり）

立ち止まって考えるより、まず、仲間とやってみます。失敗することにより解決の糸口が見つかることもあります。まちづくりは試行錯誤の繰り返です。まちの地域資源を生かしながら、出来ることがあればやってみます。

「大屋はええ所じゃで」、「やればできるでえ」という『誇り』を育て、大屋のまちづくりの「自信」につなげていきます。

○おおやのごちそうまっりの支援（9月）

○おおや市の支援（毎月1回：冬期を除く）

○有機稲作の取り組み

試行錯誤・新しい物事をする際に、試みと失敗を繰り返しながら次第に見通しを立て、解決策を見出していくこと

## 5 会 員

15名（平成28年4月1日現在）

## 6 役 員

〈平成28年度役員〉

- ・会 長 和田真由美（養父市大屋町門野）
- ・副 会 長 山内 幸子（養父市大屋町和田）
- ・事務局長 杉本 彰洋（養父市大屋町加保）
- ・監 事 河辺 操（養父市大屋町大杉）

## 7 事務局

おおや村役場の会事務局（担当：杉本）

兵庫県養父市大屋町大屋市場 20-1

養父市大屋市民センター内 TEL079-669-0120



# おおや有機農業の学校生徒募集

おおや有機農業の学校では、平成29年度の入学生を募集します。

この学校は誰にでもできる家庭菜園で保田ぼかしを使った有機農業に取り組み、健康と生きがいのあるまちづくりを進めるために、平成23年4月から開設され今年で7年目を迎えます。安全で良質な野菜づくり、米づくりに取り組んでみたい方の参加をお待ちしています。

## 1 学習内容

保田ぼかしを使った有機農業の基本技術や理論、ぼかしづくり、果菜類の栽培管理、土と野菜と人間の栄養学、化学肥料と農薬の問題点、野草の効用と利用、発酵食品の効用などについて、講義と実習を通じて学びます。



## 2 開催日・時間

教室の開催日、時間は次のとおりです。

教室は原則として毎月1回開催します。

■開催日 裏面の29年度「おおや有機農業の学校」講義・実習計画のとおり

■時間 午前10時～午後3時（途中、1時間休憩）

## 3 会場

大屋市民センター〔養父市大屋町大屋市場 20-1〕及び、実習ほ場〔同大屋市場、大杉地内〕

## 4 講師

保田 茂氏〔神戸大学名誉教授、NPO 法人兵庫農漁村社会研究所理事長〕

西村いつき氏〔兵庫県農政環境部農林水産局農業改良課参事環境創造型農業推進担当〕

山下 陽子氏〔神戸大学大学院農学研究科特命助教、管理栄養士〕

## 5 入学金・学費等

■入学金 3,000円 ■学費〔年額〕 12,000円

ただし、保護者同伴の中学生以下の方は、入学金、学費は無料です。

※入学金、学費は入学式当日にご持参ください。納付した入学金、学費は途中返金できません。

## 6 入学資格と定員

有機農業に関心があり、実際に家庭菜園で有機農業に取り組もうとする者。その他、特に理事会が認めた者。定員40名。

### 【申込み・問い合わせ】

下記の入学申込書に必要事項を記入のうえ、大屋市民センター内「おおや有機農業の学校」事務局に提出してください。定員になり次第、締め切ります。

■問合せ：〒667-0311 養父市大屋町大屋市場 20-1 大屋市民センター内

おおや村役場の会 おおや有機農業の学校事務局 TEL 079-669-0120 FAX 079-669-1682

主催：おおや村役場の会 / 後援：但馬県民局・養父市

<キラリセン>

平成 29 年度『おおや有機農業の学校』入学申込書 平成 年 月 日

ふりがな		性別	年齢	職業
氏名		男・女	才	
住所	〒	電話番号		
入学の動機				※整理欄

平成29年度  
「おおや有機農業の学校」講義・実習計画

教室	期 日	講 義 (10時~12時)		実 習 (13時~15時)	
		内容	講師	内容	講師
1	4月8日(土)	入学式 有機農業の考え方	保田 茂	ぼかしづくり	保田 茂 西村いつき
2	5月6日(土)	土づくりの理論と 方法	保田 茂	果菜類の植え付け	保田 茂 西村いつき
		果菜類の栽培管理	西村いつき		
3	6月3日(土)	堆肥の効用と利用	保田 茂	鎌研ぎ、草刈り	保田 茂
		有機農業の技術 (歴史含む)	西村いつき	果菜類の管理作業	西村いつき
4	7月1日(土)	保田ぼかしの効用 と利用	保田 茂	果菜類の収穫と管 理	保田 茂 西村いつき
		果菜類の整枝剪定 技術	西村いつき		
5	8月5日(土)	土と野菜と人間の 栄養学	山下陽子	ぼかしづくり 果菜類の収穫	保田 茂 西村いつき
6	9月2日(土)	野草の効用と利用	保田 茂	大根の種まき	保田 茂 西村いつき
		大根の栽培管理	西村いつき		
7	10月7日(土)	土と野菜の関係	保田 茂	大根の間引き 草刈り	保田 茂 西村いつき
		玉ねぎの栽培管理	西村いつき		
8	11月4日(土)	化学肥料と農薬の 問題点	保田 茂	卒業生の実践発表	保田 茂 西村いつき
		保田ぼかしを利用 した有機稲作	西村いつき	大根の管理	
9	12月2日(土)	野菜の文化史	保田 茂	収穫と簡単な野菜 の調理法	保田 茂 西村いつき
		野菜の貯蔵法	西村いつき		
10	平成30年 1月6日(土)	有機農業の時代	保田 茂	受講生の実践発表	保田 茂 西村いつき
		兵庫県環境創造型 農業の推進	西村いつき		
11	2月3日(土)	発酵食品の効用	山下陽子	みそづくり	おおやごち そうの会
12	3月3日(土)	有機農業による地 域づくり	保田 茂	修了式	保田 茂 西村いつき
		じゃがいもの栽培 技術	西村いつき		

注：講義や実習内容は都合により変更する場合があります。

養父市記者発表資料（発表）

			資料番号	3
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
3月10日（金）	市民生活部 大屋地域局	079-669-0120	大屋地域局長 杉本彰洋 （主査 安田祥司） NPO 法人おおやアート村	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

公募BIG LABO!!「大恐竜展」の開催について

おおやアート村BIG LABOでは公募BIG LABO!!「大恐竜展」を開催します。太古の地球へタイムスリップ！展示場がアートな恐竜だらけ！！

1. 会 期 3月11日（土）～8月31日（木）午前9時～午後5時  
（入場は午後4時半まで）定休日は水曜日（祝日の場合は翌日）
2. 会 場 おおやアート村BIG LABO 展示場（養父市大屋町加保7番地）
3. 入場料 大人（高校生以上） 300円 子供（中学生以下） 150円  
※ひょうごっこココロンカードの提示で兵庫県内の小中学生は無料。

4. イベント

■特別展示「丹波の恐竜化石」

丹波市（丹波竜化石工房ちーたんの館）と、兵庫県立人と自然の博物館が特別参加し、丹波にいた恐竜の骨格模型や生態画、生態CG等を展示します。

■来場者による人気投票で1、2、3位を決定！

投票期間：3月11日～5月7日 第7回大屋手づくり市で表彰式を行います。  
表 彰 式：5月14日（日）午前9時～午後5時

■ゆめはく

日時：7月30日（日）午前9時～午後5時

内容：兵庫県立人と自然の博物館の移動博物館車「ゆめはく」が化石達とやってきます。ティラノサウルスの頭骨のレプリカの展示や、ワークショップも予定。

■工作体験

展示場の工作ブースで自由に恐竜を作れます。（開館中は自由に制作可能）

5. 主 催 NPO 法人 おおやアート村・おおやアート村BIG LABO
6. 協 力 丹波市・兵庫県立人と自然の博物館
7. 問い合わせ おおやアート村BIG LABO（TEL079-669-2449、FAX079-669-2448）

公募 BIG LABO!!

恐竜展

2017.3.11(土)~

8.31(木)

特別  
展示

丹波の恐竜化石が  
やってくるー!!

太古の地球へ  
タイムスリップ!!  
展示場がアートな  
恐竜だらけ!!



入場料 一般 300円 [200円]・中学生以下 150円 [100円] ※ [ ]内は団体料金(15名以上) / 時間 9:00~17:00(入場は16:30まで) / 休館日 水曜日(祝日の場合は翌日)  
主催:NPO法人おおよやアート村・おおよやアート村BIG LABO / 協力:丹波市・兵庫県立 人と自然の博物館  
〒667-0315 兵庫県養父市大屋町加保7 / TEL 079-669-2449 / <http://biglabo.info/biglabo3/>

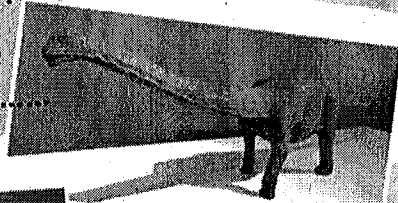
# 公募 BIG LABO!! 大恐竜展

2017.3.11(土)~8.31(木)

## 特別展示 丹波の恐竜化石

丹波市(丹波竜化石工房ちーたんの館)と、兵庫県立人と自然の博物館が特別参加! 丹波で発見された恐竜の骨格模型や生態画、生態CG映像などを展示します。きっと楽しい発見がいっぱいありますよ!

ほんの一部を  
チラ見せ……



丹波竜フィギュア2007年版



丹波竜骨格模型: 頭骨

他にもまだまだ  
見どころ満載!

### 協力

- 丹波市(丹波竜化石工房ちーたんの館)  
〒669-3198 兵庫県丹波市山南町谷川11110番地  
TEL 0795-77-1887  
<https://www.city.tamba.hyogo.jp/site/tambaryu/>
- 兵庫県立人と自然の博物館  
〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目  
TEL 079-559-2001  
<http://www.hitohaku.jp/>



体育館がでっかい展示場!  
アートな恐竜たちが大集合!

恐竜をテーマに公募した作品を展示します!  
さらに特別展示も盛りだくさん!!  
恐竜好き必見です!

主催:NPO法人おおよアート村・おおよアート村BIG LABO

## 工作ブースで恐竜をつくろう!

はさみでチョキチョキ、テープでベタベタ……展示場の工作ブースで自由に恐竜をつくろう! 開館中はいつでも自由につくれます。

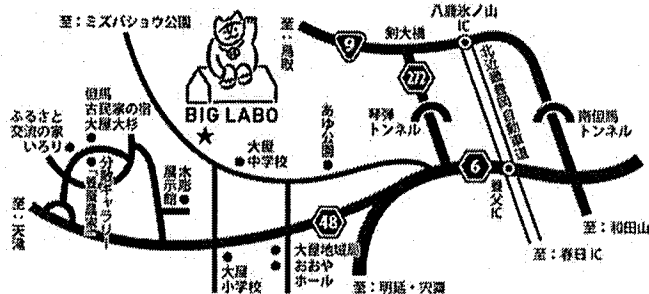
## 7/30日に「ゆめはく」が登場!

兵庫県立人と自然の博物館の移動博物館車「ゆめはく」が化石たちとやってくる! なんとティラノサウルスの頭骨のレプリカが登場! ワークショップも予定しています。おたのしみに!  
夏休みは、おおよアート村BIG LABOへ!



## 大屋手づくり市 5/14(日)開催

「公募 BIG LABO!! 大恐竜展」では来場者による人気投票で1・2・3位を決定! 投票は3月11日(土)~5月7日(土)まで。  
表彰式は5月14日(日)におおよアート村BIG LABOで開催する「第7回大屋手づくり市」で行います。



交通のご案内  
お車で: 北近畿圏自動車道/八鹿水ノ山IC・養父ICから約15分  
電車とバスで: JR山陽本線八鹿駅下車▶全バスの(大屋・若杉・明延線)大屋下車▶徒歩で約10分

入場料 一般 300円 [200円]  
中学生以下 150円 [100円]  
※[ ]内は団体料金(15名以上)  
◎就学前の幼児と、「ひょうごっ子ココロカード」提示の小・中学生は無料です。  
時間 9:00~17:00(入場は16:30まで)  
休館日 水曜日※ただし5月3日(土)は営業、翌週の8日(土)は休館します。

【お問い合わせ】  
●NPO法人おおよアート村  
●おおよアート村BIG LABO  
TEL 079-669-2449 FAX 079-669-2448  
〒667-0315 兵庫県養父市大屋町加保7  
f <http://biglabo.info/biglabo3/>  
✉ [oooyart@biglabo.info](mailto:oooyart@biglabo.info)

養父市記者発表資料（発表）

養父市記者発表資料（発表）			資料番号	4
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
3月10日（金）	市民生活部大屋地域局	079-669-0120	大屋地域局長 杉本彰洋 （主査 安田 祥司） （NPO 法人おおやアート村）	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

「アートマーケット@BIG LABO」の開催について

おおやアート村 BIGLABO で、アートによる地域活性と、地元や都会からの観光客の増加を目的とした、「アートマーケット@BIGLABO」を開催します。

今年で5回目となる、このアートと食の直売市は、創作棟を活用して下記の日程で行います。創作室ではアーティストによる作品販売やワークショップ、集会室ではパンやお菓子なども販売します。こどもから大人まで楽しめる BIGLABO でアートを身近に感じてください。

1. 主 催 NPO 法人おおやアート村
2. 期 日 平成29年3月12日（日）午前10時～午後4時
3. 会 場 おおやアート村 BIG LABO（〒667-0315 養父市大屋町加保7番地）

4. 参加者

アート&クラフト

flat. a. flat(フェルト・織/宮津市)、canna (木工製品/綾部市) Rabi-tare(アクセサリー/豊岡市)、松田ファミリー (木彫他/養父市)、木彫同好会 (木彫/養父市)、けしごむはんこ・あいくのけしごむはんこ (朝来市) &Stamp-UeGakkin (あきる野市)、正垣宏樹 (木彫/養父市)、近藤研秀 (書/養父市)、田中今子 (絵画、絵、postcard 他/養父市) 大原泉 (ポストカード他/豊岡市)

ドリンク&フード

ル・フルーヴ&麦畑自然農場 (蜂蜜・焼き菓子・ショコラ/養父市)、チョコバナナ (クレープ・ソフトドリンク/豊岡市)、cabo7cafe (パン・コーヒー/養父市)、with (からあげ・五目ごはん/養父市)、わはは牧場 (あげたてコロッケ/養父市) 蔵垣かいこの里 (ちらしずし・いなり・五目ごはん・ぼたもち・コロッケ/養父市)、アルトスヴィレッジ (おやき・黒パン・あげパン/養父市)

ワークショップ

flat. a. flat(コースターづくり)、けしごむはんこ (けしごむはんこでつくる！マイバッグやTシャツ作り他)、近藤研秀 (書であそぼう！)、大原泉 (アクリルのぐでクリップ、コースター、マグネット他づくり)

5. 問い合わせ おおやアート村「BIG LABO」(Tel.079-669-2449、FAX079-669-2448)

2017.3.12 Sun am 10:00 ~ pm 4:00

# フルフルマーケット

## @BIG LABO

### ARTS & CRAFT @ワークショップ

1. flat. a. flat (フェルト・織物)  
① コースターづくり
2. Canna (木工製品)
3. Rabi-tare (アクリル・他)
4. 松田乃理 (木彫り他)
5. 木彫同好会 (木彫り)

6. けしごはんこ { あいさつははんに  
& Stamp-ueGakkin

① けしごはんこをつくる!!  
マイバッグやTシャツづくり他

7. 正垣宏樹 (木彫り)
8. 近藤研秀 (書)  
① 書道あそびほう!
9. 田中今子 (絵画)  
(絵 Post Card 他)
10. 大原泉 (木工・他)

### Sweets

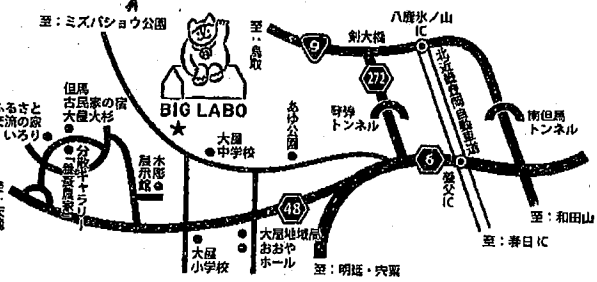
11. le flouve & 夏畑自然農場 (はちみつ・焼き菓子・シヨウ)
12. Porte-bonheur ホール・ホヌール (焼き菓子)
13. 千ヨコバナ (クレープ・ソフトドリンク)
14. cabo7cafe (パン・コーヒー)

大恐竜展もやっています!!

かわいい木造校舎でこころもおほがた いっぱい♡

### Foods

- 15 with (からあげ・五月ごはん)
16. わはは牧士場 (あげたて コロッケ)
17. 蔵垣かいこの里 (ちりすし・いなり・五月ごはん・もちもち・コロッケ)
18. アルトス ヴィレッジ (あやき・黒パン・あげパン)



BIG LABOは子どもからおとなまで楽しめる市場です。アートをみぢかにかんじてね! まんがとほひ、うさぎともあそぶ!



【お問い合わせ】  
●NPO法人おおやアート村  
TEL 079-669-2449 FAX 079-669-2448  
〒667-0315 兵庫県養父市大屋町加保7  
http://biglabo.info/biglabo3/  
ooyart@biglabo.info

交通のご案内  
お車で: 北近畿自動車道/八磨水ノ山IC・養父ICから約15分  
電車とバスで: 山崎線本線八磨駅下車 金但バス(大屋・若杉・明延線) 大屋下車 徒歩で約10分



養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号	5
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
3月10日（金）	産業環境部 農林振興課	664-1451	課長 岡 和昭 （主事 長村憲佑）	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ） 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

農畜産物生産施設等の雪害復旧支援事業説明会の開催について

養父市では、平成29年1月からの大雪により農畜産物生産施設に損壊等の被害を受けた農業者の皆様への再建に向けた取り組みを支援することとしています。

いち早く被災農業者の皆様への再建に向けた支援施策の内容についてお伝えするため、下記のとおり説明会を開催します。都合の良い時間・会場にご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 日 時 平成29年3月15日（水） ※開催時間は会場ごとに設定
2. 場 所 午前10時から 養父市立関宮公民館2階 視聴覚室（養父市関宮637）  
午後2時から 養父市立養父公民館2階 A研修室（養父市広谷250）  
※ご都合の良い会場へご参加ください。
3. 内 容 農畜産物生産施設の雪害復旧支援補助事業についての説明
  - ・支援事業の内容
  - ・申請の仕方
  - ・被害報告の提出についてなど
4. お問い合わせ 養父市産業環境部農林振興課 担当者：長村  
電話：079-664-1451

**養父市 記者発表資料（資料配布）**

資料配布

6

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
3月10日（金）	養父地域局 養父公民館グループ	079-664-1141 内線 103	館長 守本 隆之 （主幹 松田 渉）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ） 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

**久世 真寿子作品展****スラリークラフト ～メルヘンの世界～****1 催し名**

久世真寿子（くせ ますこ）作品展「スラリークラフト ～メルヘンの世界～」

**2 内 容**

久世真寿子さん（美方郡香美町小代区在住）が制作したスラリークラフトの作品展。スラリークラフトは液状粘土を生地にもみ込んで作る可愛い人形。顔、手足は、紙粘土で制作。

**3 開催日時**

3月8日（水）～3月31日（金）まで

午前9時～午後10時

※最終日は午後3時まで

※日曜は午後5時まで

※月曜休館日

**4 会 場**

養父市立養父公民館 1階ロビー（養父市広谷250番地）

**5 主 催**

久世 真寿子、養父市立養父公民館

**6 問い合わせ先**

養父市立養父公民館

〒667-0101 養父市広谷250番地（TEL 079-664-1141 FAX 079-664-1363）

# イベントカレンダー

先月へ		2017年3月		翌月へ	
1日 (水)		16日 (木)	八鹿手づくりひな祭り(八鹿地区自治協議会) ~20日まで		
2日 (木)		17日 (金)	第45回記念心象伯馬書展 (~19まで)		
3日 (金)	であいの里ひなまつり~4月3日まで	18日 (土)			
4日 (土)	鉢伏雪まつり (八チ高原スキー場) 睡眠講演会 みふね会館文化祭 (~5日まで)	19日 (日)	北近開通イベント		
5日 (日)	八チ高原アルペンスキー大会	20日 (月)	春分の日		
6日 (月)		21日 (火)			
7日 (火)		22日 (水)			
8日 (水)		23日 (木)			
9日 (木)	子育て講演会	24日 (金)	定例記者会見 (13時00分~)		
10日 (金)	定例記者会見 養父市民展 (~12日)	25日 (土)	北近開通式		
11日 (土)	BIG LABO大恐竜展展示スタート みんなで歌おうビバ・フォーク大集合	26日 (日)	井上あずみ&ゆーゆファミリーコンサート		
12日 (日)	アジャタ大会 BIG LABOアートマーケット	27日 (月)			
13日 (月)		28日 (火)			
14日 (火)		29日 (水)			
15日 (水)		30日 (木)			
		31日 (金)			

先月へ		2017年4月		翌月へ	
1日 (土)		16日 (日)			
2日 (日)	養父市消防大会	17日 (月)			
3日 (月)		18日 (火)			
4日 (火)		19日 (水)			
5日 (水)		20日 (木)			
6日 (木)		21日 (金)			
7日 (金)		22日 (土)			
8日 (土)		23日 (日)			
9日 (日)	一元電車体験乗車会	24日 (月)			
10日 (月)	市内小・中学校入学式 定例記者会見	25日 (火)	定例記者会見		
11日 (火)		26日 (水)			
12日 (水)		27日 (木)			
13日 (木)		28日 (金)			
14日 (金)		29日 (土)	昭和の日 残雪の氷ノ山登山		
15日 (土)	お走り祭り川渡御 (12時30分頃~)	30日 (日)			